



出中だより

第4号

発行 令和8年2月19日(木)

砺波市立出町中学校

進化する出中生

教務主任 中川 諭

令和7年度もまとめの時期を迎えています。日頃から保護者や地域のみなさまには、ご理解と温かいご支援をいただき、改めて感謝申し上げます。本年度は「自律」と「協働」をキーワードにして、日々の授業や学校行事等に取り組んできました。生徒が自分自身と向き合って考えを深めたり、友達と考えを伝え合うことで新たな気付きを得たりする授業の様子は、日々ホームページでお伝えしています。

2月2日に行われた生徒会役員選挙の立会演説会では、全校生徒を相手に堂々と発表する立候補者の姿がありました。事前に準備した原稿に目をやりながらも、聞き手の反応を確かめるように語る姿から、説得力と頼もしさが感じられました。

今年度、生徒会選挙管理委員会では、立候補者が生徒会員からの質問に答える時間を新設しました。コロナ禍を経たりリモートでの開催や多数の立候補者による時間的な制約により、質疑応答の時間がない状態が続いていましたが、立候補者の考えをより詳しく知る機会をつくりたいとい

う委員の思いから実現しました。実施方法にも工夫が見られ、事前に選挙公約を読む時間を設けて、生徒一人一人から質問を募り、集計したものを候補者に渡しました。候補者はどの質問に答えるのか、どんな答え方をするのかを自分で選択して準備し、2分間の制限時間の中で次々と質問に答えていました。この方法では、多くの生徒が立候補者に質問することができます。また、立候補者が、どの質問を取り上げ、それにどう答えるのかを見ることは、その人となりを理解する上でとても貴重な機会であり、自律的に行動できる力の育成につながっていると捉えています。

選挙管理委員会に限らず、どの委員会でも前年度の取組を参考にしつつ新たな視点を取り入れたり、全く新しい取組を実施したりしています。授業を通して育ててきた自律的、協働的に行動できる力が、生徒会活動等の場面でも発揮されています。出中生の可能性を信じて、引き続き教育活動に全力で取り組んでいきます。

アクションプランの達成状況と SNS の利用について

～学校評価アンケートより～

生徒を対象にアンケートを実施した結果、本校のアクションプランの達成度については、すべての項目において90%以上の生徒が「十分満足できる」「おおむね満足できる」と回答しました。授業や生徒会活動等を通して、友達と関わり合いながら学校生活を送っている様子が、データからも確認できました。

一方で、「SNSで誰かを誹謗中傷したり、されたりしていない」という項目では、「あまり思わない」「ほとんどそう思わない」と回答した割合が、生徒では約13%、保護者では約3%となり、生徒と保護者の間に差が見られました。SNSの利用について、保護者の方が把握していないところで不安を抱えている生徒がいる可能性も考えられます。今一度、ご家庭においてSNSの使用について話し合う機会を設けていただければと思います。

今年度も残りわずかとなりましたが、今後ともご家庭と連携しながら、生徒が安心して学校生活を送ることができる環境づくりに取り組んでまいります。

令和8年度4月行事

8日(水) 始業式

9日(木) 入学式 PM

17日(金) 創校記念式

18日(土) 授業参観 PM

PTA 総会 PM

20日(月) 振替休業日

※学校 HP
鋭意更新中
→

